



OZ in **OFFICE**

User Manual

目次

OZ in Officeとは

- ・OZ in Officeの特徴
- ・OZ in Officeの内容を確認する
- ・OZ in Officeで作成するe-Form電子帳票

OZ in Officeの使用に関するヒント

- ・機能の追加と削除
- ・属性

目次

OZ コンポーネントの属性

- ・チェック
- ・選択
- ・テキスト、マルチライン
- ・コンボ
- ・日付
- ・数字
- ・トグル
- ・署名
- ・カメラ
- ・録音
- ・添付
- ・使用者、使用日
- ・ラベル

目次

e-Form電子帳票の表示方法

- ・ログインからプレビューまで
- ・アップロード

標準項目の詳細

- ・標準項目機能
- ・標準項目機能利用
- ・標準項目入力機能
- ・OZ in Officeから標準項目設定

OZ in EXCEL –使用方法

- ・基本演算
- ・関数

目次

その他

- ・環境
- ・著作権
- ・オープンソースライセンス情報

OZ in Officeとは



OZ in Officeとは、Microsoft Officeで作成した文書を電子帳票（e-Form）に変換するツールです。

OZ in Officeを使用することによって、既存のExcel, Word, PowerPointで作成した業務書式（契約書、申込書、同意書、稟議書など）をe-Form電子帳票に変換することができます。

また、e-Form電子帳票の専用ビューアを使用することによって、PCだけではなくモバイル端末でも利用することが可能になるため、時間と場所に縛られず自由に使用することが可能です。

■ OZ in Officeの特徴

従来は、各企業のExcel, Word, PowerPointの文書を電子帳票で作成するため、プログラミング開発者用の文書開発ツールを利用するのが通常でした。しかし、OZ in Officeを導入することによって、Office製品の使用が可能な方であれば、誰でも簡単にe-Form電子帳票を作成することが可能です。

OZ in Officeの特徴は以下の通りです。

- アドイン機能（機能の追加）であるため、作業が簡単です。
- 電子署名、チェックボックス、テキストボックス、カメラ、録音などの様々な入力コンポーネントを提供しています。
- プレビュー機能を利用して、e-Form文書を完成すると直ちにサーバーへアップロードすることができます。

この機会にOZ in Officeを導入して、e-Form電子帳票を作成してみてください。

OZ in Officeとは



OZ in Officeの内容を確認する

OZ in Officeは Excel, Word, PowerPointにアドイン機能を通じてインストールされます。OZ in Officeをインストールした後、Office製品を実行するとリボンメニューにOZ in Excel, Word, PowerPointのタブが追加されます。



① ファイル

実行ボタンでは電子文書化された文書のプレビューが可能です。その電子文書をアップロード、ダウンロードすることも出来ます。

② プロパティ

入力機能に関する属性を設定します。

③ 入力

e-Form電子帳票に必要な入力機能を追加します。

④ 情報

e-Form電子帳票に使用者、使用日及びテキストを追加します。

⑤ 配置

入力・文書情報グループコンポーネントを選択して指定する位置とサイズに調整します。(OZ in Word・OZ in PowerPointでのみサポートしております。)

⑥ 削除

追加した入力機能を削除します。

⑦ ウィンドウ

プロパティ・標準項目・選択のウィンドウを表示/非表示する事が可能です。(OZ in Word・OZ in PowerPointでのみサポートしております。)

⑧ ヘルプ

ヘルプとバージョン情報が確認出来ます。

OZ in Officeとは



■ OZ in Officeで作成するe-Form電子帳票

OZ in Officeは既存のMicrosoft Office文書をe-Form電子帳票に変換するツールです。

OZ in Officeの機能を利用し、e-Form電子帳票を作成するステップは以下のようになります。



- e-Form電子帳票に変換する文書を選択します。
- ユーザーの入力が必要な部分にOZ in Officeの入力機能を適用します。
- 完成したe-Form電子帳票をプレビューして確認した後、サーバーにアップロードします。

OZ in Officeの使用に関するヒント



■ 機能追加と削除

OZ in Officeにはリボンメニューに追加されたOZ in Officeタブを利用して入力機能を追加する事ができます。
Office製品別に入力機能の追加と削除の方法は以下の通りです。

① 機能追加

- OZ in Excel
 - ✓ 入力機能に適用するセルを選択した後、OZ in Excelタブで入力または文書情報グループのアイコンをクリックして機能追加をします。
- OZ in Word・OZ in PowerPoint
 - ✓ 入力機能を適用する位置を選択した後、OZ in Word/OZ in PowerPointタブで入力または文書情報グループのアイコンをクリックして機能追加をします。
 - ✓ OZ in Word・OZ in PowerPointタブの配置グループで**コンポーネント配置**アイコンをクリックして表示されるドロップダウンリストから追加する機能を選択した後、指定した位置に機能追加をします。

② 機能削除

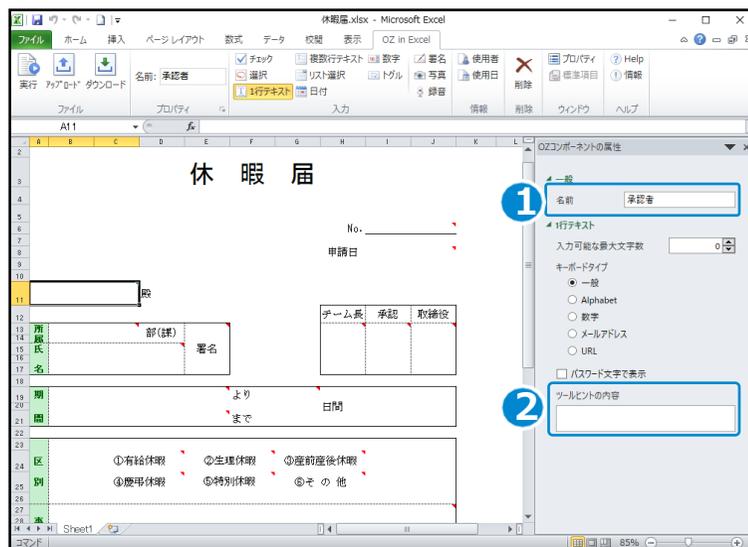
セル, 図形, テキストボックスなどに該当する機能が追加された入力形態に構わず、削除グループにある**削除**アイコンをクリックして入力機能を削除します。

OZ in Officeの使用に関するヒント



■ 属性

OZ in Officeの全ての入力機能は、共通の属性と固有の属性を持っています。**OZコンポーネント属性**ウィンドウで各入力機能の共通の属性と固有の属性を確認することができます。共通属性には、**名前**と**ツールチップの内容**があり、詳細は以下の通りです。



① 名前

文書内容に適する方のお名前をご入力します。

② ツールチップの内容

- Windows環境：入力機能にマウスを置くと、ツールチップテキスト吹き出し形式で表示されます。
- モバイル環境：入力機能がダイアログで実行される際、ツールチップテキストがダイアログのタイトルとして表示されます。



NOTE

- OZコンポーネント属性ウィンドウは入力機能が適用されたセルを選択した後、OZ in Officeタブの属性グループにある属性表示アイコン()をクリックします。
または、ポップアップメニューのOZコンポーネント属性メニューをクリックすると表示されます。

OZコンポーネントの属性 – チェック



OZコンポーネントの属性 ✕

◀ 一般

名前

▶ チェック

チェックスタイル

ラジオ

チェック

丸囲み

ツールヒントの内容

1 チェックスタイルの属性を使用して項目を設定します。

◆ **ラジオ**

ラジオボタンと項目の内容が表示されます。

私用 | 病院診療 | 家族行事 | 休み | その他

◆ **チェック**

チェックボックスとアイテムの内容が表示されます。

年次 | 半休(午前) | 半休(午後) | 病気休暇 | 公務休暇

◆ **丸囲み**

項目の内容のみ表示され、項目を選択すると、赤丸が表示されます。

年次 | 半休(午前) | 半休(午後) | 病気休暇 | 公務休暇

OZコンポーネントの属性 - 選択



OZコンポーネントの属性

← 一般

1 名前

← 選択

2 選択スタイル

ラジオ

チェック

丸囲み

マルチ選択の可能

未選択可能

ツールヒントの内容

1 「名前」の属性を使用して複数の選択項目にグループ化する名前を入力します。

2 「選択スタイル」の属性を使用して項目を設定します。

◆ ラジオ

ラジオボタンと項目の内容が表示されます

私用 病院診療 家族行事 休み その他

◆ チェック

チェックボックスとアイテムの内容が表示されます。

年次 半休(午前) 半休(午後) 病気休暇 公務休暇

◆ 丸囲み

項目の内容のみ表示され、項目を選択すると、赤丸が表示されます。

年次 半休(午前) 半休(午後) 病気休暇 公務休暇



NOTE

・性別、役職といったグループが異なる値に、各グループ1つの値で設定する場合は選択機能を使用します。ただし、各グループでID属性を別個で設定する場合のみ可能です。

OZコンポーネントの属性 - 選択



OZコンポーネントの属性

一般

名前

選択

選択スタイル

ラジオ

チェック

丸囲み

3 マルチ選択の可能

未選択可能

ツールヒントの内容

3 選択グループのオプションを利用して同じIDでグループ化された選択機能を設定します。

◆ **マルチ選択の可能**

同じグループでは、一つの項目のみ選択可能ですが、「マルチ選択可能」の属性を利用すると、複数の項目を選択することができます。

◆ **未選択可能**

一度選択した項目は、同じグループの他項目にチェックした場合のみ解除することができます。また、「未選択可能」の属性を選択して、再度選択をすると解除することができます。

OZコンポーネントの属性 – テキスト・マルチライン



OZコンポーネントの属性

一般

名前

1行テキスト

1 入力可能な最大文字数 0

2 キーボードタイプ

- 一般
- Alphabet
- 数字
- メールアドレス
- URL

3 パスワード文字で表示

ツールヒントの内容

- 1 「入力可能な最大文字数」の属性を設定します。
- 2 「キーボードタイプ」の属性を利用してテキスト・マルチライン機能を選択する際、実行するキーボードタイプの設定を行います。
- 3 「パスワード文字で表示」の属性を利用して入力された文字を隠す事ができます。



NOTE

・ キーボードタイプはモバイル環境のみ動作します。

OZコンポーネントの属性 – コンボ



OZコンポーネントの属性

一般

名前

リスト選択

リスト表示項目

1

2 入力データのリセット可能

ツールヒントの内容

- 1 「リスト表示項目」の属性を利用してコンボのリストに表示する項目を設定します。
- 2 「入力データのリセット可能」の属性を利用して選択された項目を解除します。
コンボの特性上、一度項目を選択すると、他の項目に変更することは出来ませんが、選択を解除することはできません。
また、「入力データのリセット可能」の属性を再チェックすると解除になります。



NOTE

・ PC環境では入力データ初期化ポップアップメニュー、モバイル環境ではゴミ箱アイコンをクリックして入力データ 初期化することができます。

OZコンポーネントの属性 - 日付



OZコンポーネントの属性

一般

名前

日付

1 入力可能な最小日付 日付の選択 15

2 入力可能な最大日付 日付の選択 15

3 空の値の場合、今日の日付を表示

入力データのリセット可能

ツールヒントの内容

- 1 「入力可能な最小日付」、「入力可能な最大日付」の属性を利用して入力可能な日付の範囲を設定します。
- 2 「空の値の場合、今日の日付表示」の属性を利用してセルの値が空白の場合、今日の日付に適用します。
- 3 「入力データのリセット可能」の属性を利用して選択された日付を削除します。日付の特性上、一度日付を選択すると他の日付に変更する事はできませんが、日付選択を解除することはできません。しかし、「入力データ初期化可能」の属性を利用すると、何も選択されていない状態に変更する事ができます。ただし、何も選択されていない状態で、「空の値の場合、今日の日付表示」の属性がチェックされている場合は、今日の日付に選択されます。



NOTE

・ PC環境では入力データ初期化ポップアップメニュー、モバイル環境ではゴミ箱アイコンをクリックして入力データを初期化することができます。

OZコンポーネントの属性 - 数字



OZコンポーネントの属性

一般

名前

数字

1 変化の増分 1

2 入力可能な最小値 0

3 入力可能な最大値 1000000

入力データのリセット可能

ツールヒントの内容

- 1 「変化の増分」の属性を利用してスピンドットをクリックすることによって、入力された値を増減させることが可能です。
- 2 「入力可能な最小値」、「入力可能な最大値」の属性を利用して入力可能な数字の範囲を設定します
- 3 「入力データのリセット可能」の属性を利用して入力された数字を削除します。数字の特性上、一度数字を入力すると他の数字に変更することはできません。しかし、「入力データのリセット可能」の属性を利用すると入力された数字の削除が可能です。



NOTE

・ PC環境では入力データ初期化ポップアップメニュー、モバイル環境ではゴミ箱アイコンをクリックして入力データ 初期化することができます。

OZコンポーネントの属性 – トグル



OZコンポーネントの属性

一般

名前

トグル

1 リスト表示項目

2 入力データのリセット可能

ツールヒントの内容

- 1 「リスト表示項目」の属性を利用してコンボのリストに表示する項目を設定します。
- 2 「入力データのリセット可能」の属性を利用して選択された項目を解除します。コンボの特性上、一度項目を選択すると、他の項目に変更することはできませんが、選択を解除することはできません。しかし、「入力データのリセット可能」の属性を利用すると、何も選択されていない状態に変更することができます。



NOTE

- ・ トグルはリスト表示項目に入力された項目の数に構わず順次的に選択されます。
- ・ PC環境では入力データ初期化ポップアップメニュー、モバイル環境ではゴミ箱アイコンをクリックして入力データ 初期化することができます。

OZコンポーネントの属性 – 署名



OZコンポーネントの属性

一般

名前

署名

署名タイプ

直接署名

登録の署名

登録のイニシャル

1 署名ペンの太さ

2 署名ペンの色

ツールヒントの内容

1 「署名ペンの太さ」の属性を利用して署名表示する線の太さを設定します。

2 「署名ペンの色」の属性を利用して署名表示する線の色を設定します。

OZコンポーネントの属性 – カメラ



OZコンポーネントの属性

一般

名前

写真

ツールヒントの内容

- カメラコンポーネントは、共通の属性である「名前」、「ツールヒントの内容」のみ設定出来ます。



NOTE

- カメラコンポーネントの場合、カメラが接続されている環境では、カメラ機能が実行され、カメラが接続されていない環境では、画像ファイルの選択ウィンドウが実行されます。

OZコンポーネントの属性 - 録音



OZコンポーネントの属性

一般

名前

録音

レコード後テキスト

1 録音済み

ツールヒントの内容

- 1 録音が完了された後に表示するテキストを設定します。



NOTE

・録音コンポーネントはPC環境で実行するとき、音声録音機が接続されている環境のみで動作します。

OZコンポーネントの属性 – 添付



OZコンポーネントの属性

一般

名前

添付

添付後テキスト

1 添付済み

ツールヒントの内容

- 1 カメラ撮影、画像、及びPDFファイルで添付完了された後に表示するテキストを設定します。

OZコンポーネントの属性 – 使用者・使用日



OZコンポーネントの属性

一般

名前

使用者

1 1 使用者表示タイプ

作成者

アクセス者

入力値の修正者

OZコンポーネントの属性

一般

名前

使用日

1 1 書式設定

date_yyyy-MM-dd

使用日表示タイプ

作成日付

アクセス日付

入力値の修正日付

1 「使用者表示タイプ」、「使用日表示タイプ」の属性を利用して表示する文書情報タイプと日付表示形式を設定します。

◆ **表示タイプ (OZ in Word/OZ in PowerPointのみサポート)**

日付表示形式を設定します。

◆ **作成者・作成日付**

e-Form電子帳票に変換した、「作成者」・「作成日付」を表示します。

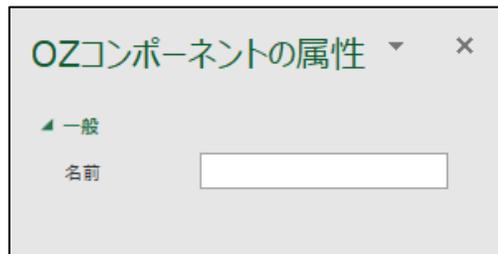
◆ **アクセス者・アクセス日付**

変換されたe-Form電子帳票を確認した、「アクセス者」・「アクセス日付」を表示します。

◆ **入力値の修正者・入力値の修正日付**

「入力値の修正者」・「入力値の修正日付」を表示します。このオプションを選択すると、入力コンポーネントのIDを入力するテキストボックスが属性ウィンドウの下段に表示されます。入力したIDが設定された入力機能の修正者・修正日付が自動的に表示されます。

OZコンポーネントの属性 – ラベル



- ラベルコンポーネントはユーザーから値を入力されていない状態で、デザイン時に設定した値を電子文書で表示する際に使用します。

e-Form電子帳票の表示方法

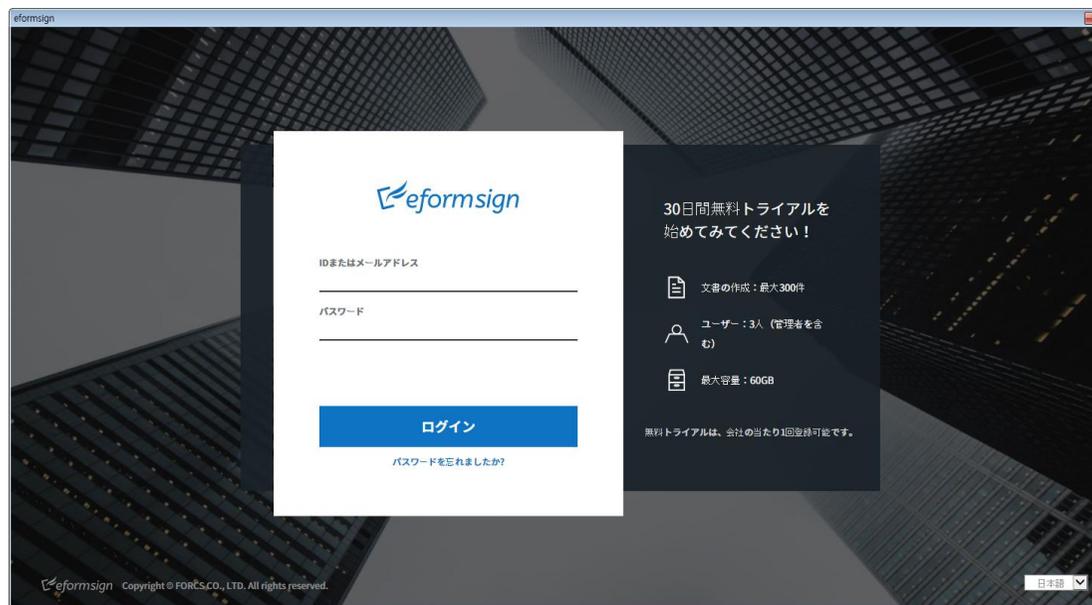


■ ログインからプレビューまで

OZ in Officeで作成した文書をプレビューで確認します。

ファイルグループの**実行**アイコンをクリックすると、eformsignのログインページが表示されます。

ログインすると、e-Form電子帳票に変換された文書が表示されます。



e-Form電子帳票の表示方法



■ e-Form電子帳票のアップロード

OZ in Officeの入力機能を適用して作成したe-Form電子帳票をログイン後アップロードします。

休暇届

No. _____

申請日 平成30年11月18日

氏名 _____

部(課) _____

署名 _____

チーム長	承認	取得印

期 平成30年11月18日 より

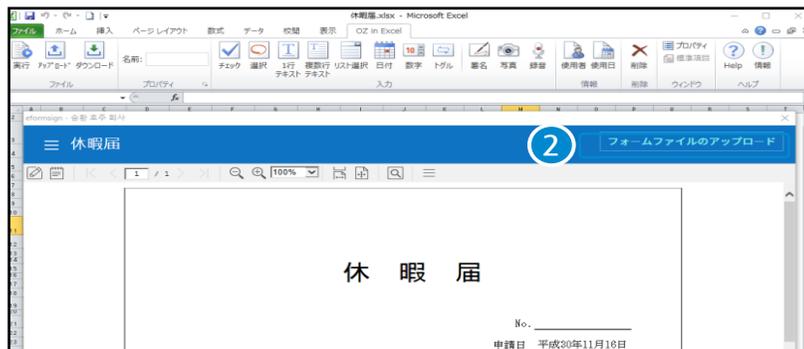
間 平成30年11月18日 まで 日閉

① 実行

運営するサーバーを選択した後、アカウントの情報を入力してログインします。

ログイン後、作成したe-Form電子帳票をプレビューします。

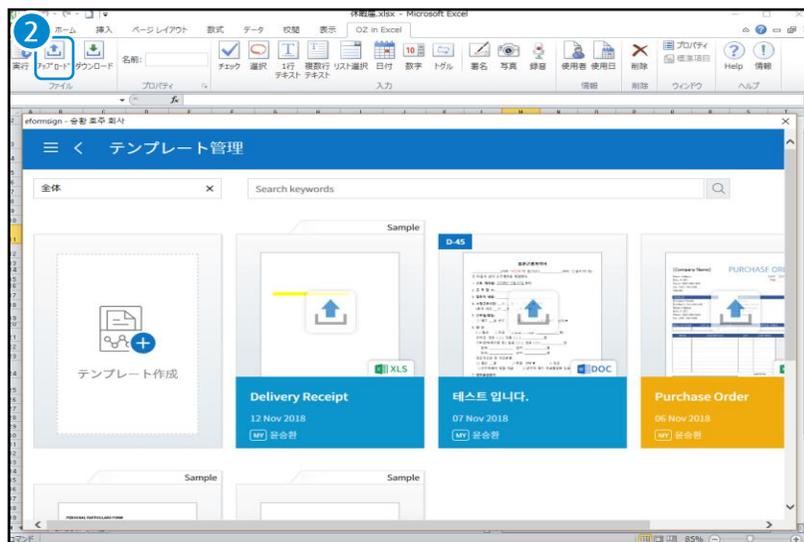
e-Form電子帳票の表示方法



② アップロード

プレビュー画面で**フォームファイルのアップロード**と表示されている部分をクリックするとアップロードすることが出来ます。

また、リボンの**アップロード**アイコンをクリックすると作成されたe-Form電子帳票を新しいテンプレートとしてアップロードすることも出来ます。テンプレートの作成段階の各メニューから、名前、説明、カテゴリを設定することが可能です。



標準項目の詳細



■ 標準項目機能

頻繁に使用する入力機能と属性を外部ファイルから電子文書に適用します。

■ 標準項目機能利用

標準項目機能を利用するためには、ozconfig.xmlファイルにstandard_items.xmlファイルのパスを以下のように追加します。

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<serviceInfo>
...
  <standardItems>
    <url>http://127.0.0.1:8080/userservice/standard_items.xml</url>
  </standardItems>
...
</serviceInfo>
```

サービスパスのstandard_items.xmlファイルを以下の属性として保存し、使用することが出来ます。

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<standardItems>
  <categories>
    <category displayName="標準項目">
      <item id="PID" displayName="患者 ID" type="textBox"/>
      <item id="KJ_NAME" displayName="氏名" type="textBox"/>
      <item id="KN_NAME" displayName="氏名(かな)" type="textBox"/>
      <item id="BIRTH" displayName="生年月日" type="checkBox"/>
      <item id="SEX" displayName="性別" type="radioButton"/>
      <item id="ADDR" displayName="住所" type="multiLineTextBox"/>
      <item id="TEL" displayName="連絡先" type="textBox"/>
    </category>
  </categories>
</standardItems>
```

① item id

入力項目の“名前”になります。

② displayName

OZ in Officeの標準項目ウィンドウに表示される項目名になります。

③ type

OZ in Officeの入力のタイプを設定します。

タイプ種類は以下ようになります。

標準項目の詳細



■ 標準項目入力機能

標準項目にて使用可能な入力機能は次の通りです。

タイプ名(type)	入力	タイプ名(type)	入力	タイプ名(type)	入力	タイプ名(type)	入力
checkBox	チェック	radioButton	選択	textBox	テキスト	multiLineTextBo x	複数行テキスト
comboBox	リスト選択	dateTimePicker	日付	numericUpDown	数字	toggleButton	トグル
signPad	署名	camera	写真	voiceRecorder	録音	docUserInfo docDateInfo	使用者 使用日

標準項目の詳細



■ OZ in Officeから標準項目設定

運営サーバー(OZサーバー)にログインされて標準項目アイコンが活性化になっていると押下で標準項目ウィンドウを表示させることができます。設定は標準項目タイプボタンを押下するとカーソル(Word・PPT)・選択セル(Excel)に標準項目が適用されます。

標準項目

検索キーワード入力 検索

標準項目 7 item(s)

患者ID	1行
氏名	1行
氏名(かな)	1行
生年月日	チェック
性別	選択
住所	複数行
連絡先	1行

内視鏡検査問診票

氏名 記載日 平成 年 月 日

患者様に安全に検査を受けていただく為に、検査の前に以下の質問にお答え下さい。
(ある・ないのどちらかを○で囲んで下さい。)

これまでに内視鏡検査を受けたことがありますか?*	ある・ない
*「ある」と答えられた方にお伺いします。	
検査中や検査後に気分が悪くなったことがありましたか?*	ある・ない
どのような問題がありましたか? 具体的に記入してください。	

① 検索

標準項目名で検索ができます。

② 標準項目名

設定可能な標準項目がリストとして表示されます。

③ 標準項目行数の設定

該当標準項目の行数の設定をクリックすると、標準項目が電子帳票に追加されます。既存の入力項目の場合は、名前とタイプが変わります。

OZ in EXCEL – 使用方法



■ 基本演算

OZ in EXCELの入力機能と一緒に使用できるEXCEL演算子は以下の通りです。
ただし、複数行テキスト、署名、写真、録音の入力コンポーネントはサポートしておりません。

演算子	演算内容	備考
+	プラス	
-	マイナス	
/	分割	
*	乗算	
0	優先順位	
+, /	符号	
:	セルのアドレス範囲演算	関数の引数でのみ有効
,	セルのアドレスユニオン演算	関数の引数でのみ有効
!	他のシートを参照	関数の引数でのみ有効

OZ in EXCEL – 使用方法



■ 関数

OZ in EXCELの入力機能と一緒に使用できるEXCELの関数は以下の通りです。

ただし、複数行テキスト、署名、写真、録音の入力コンポーネントはサポートしておりません。

また、数式の被演算子及び関数のパラメータ値として単一のセルのみ指定可能で、IF以外の関数は、入力機能が適用されたセルを1つ以上設定する必要があります。この際、設定可能な入力機能は、1行テキスト、リスト選択、日付、数字、トグル、使用者、使用日になります。

関数	備考
IF	IF(condition, value_if_true, value_if_false) 形式のみサポートし、比較演算子は「=, <>, >, >=, <, <=」をサポートする
LEFT	
LEN	
LOWER	
MID	
RIGHT	
SEARCH	「#VALUE!」エラーの代わりに「#ERROR!」エラーをリターン
UPPER	

OZ in EXCEL – 使用方法



関数	備考
HLOOKUP	<ul style="list-style-type: none"> range_lookupによる検索方法及びリターン値の適用規則 <ul style="list-style-type: none"> ✓ range_lookup = 1または省略 MATCH関数の3つ目の引数の値が1の場合と同一に検索。ただし、リターン値はインデックスではなく値をリターンする ✓ range_lookup = 0 Microsoft Excelの動作規則と同一
MATCH	<ul style="list-style-type: none"> match_typeによる検索方法及びリターン値の適用規則 <ul style="list-style-type: none"> ✓ match_type = 1または省略 lookup_valueより大きい値が出るまで検索し、同じ値を見つけたら、そのインデックスを、大きい値を検索したらその前のインデックスをリターンする 一番目の値がlookup_valueより大きい場合は # N/Aを、最後までlookup_valueより大きい値がない場合は最後の値のインデックスをリターンする ✓ match_type = 0 Microsoft Excelの動作規則と同一 ✓ match_type = -1 lookup_valueより小さい値が出るまで検索し、同じ値を見つけたら、そのインデックスを、小さい値を検索したらその前のインデックスをリターンする 一番目の値がlookup_valueより小さい場合は # N/Aを、最後までlookup_valueより小さい値がない場合は最後の値のインデックスをリターンする

OZ in EXCEL – 使用方法



関数	備考
VLOOKUP	<ul style="list-style-type: none">• range_lookupによる検索方法及びリターン値の適用規則<ul style="list-style-type: none">✓ range_lookup = 1または省略 MATCH関数の3つ目の引数の値が1の場合と同一に検索。ただし、リターン値はインデックスではなく値をリターンする✓ range_lookup = 0 Microsoft Excelの動作規則と同一
ABS	
COS	
MOD	「#DIV/0!」エラーの代わりに「#ERROR!」エラーをリターン
RADIANS	
ROUND	
ROUNDDOWN	
ROUNDUP	
SIN	
SUM	
TAN	
TRUNC	

その他



■ 環境

項目	仕様
システム	Windows Vista Service Pack 2以上
OS	Microsoft Office 2010以上をサポートするすべての環境
CPU	500 MHz以上
HDD	2 GB以上の余裕空間
メモリ	256 MB以上
モニタ	解像度 1024 * 768以上

■ 著作権

Copyright FORCS Co.,LTD. All rights reserved.

ソフトウェアと、このマニュアルの全ての内容に関する著作権はFORCSにあり、大韓民国の著作権法および国際条約により保護されています。弊社の事前許可なしに、このマニュアルの内容を使用、複製、流布、配布する行為は固く禁止されており、知的財産権の侵害に該当されます。

このマニュアルで提供される情報は、予告なく変更されることがあり、一部の内容が異なる場合があります。

ソフトウェアやマニュアルのご意見やご質問がある場合は、以下の連絡先にご連絡ください。

- website: <https://www.eformsign.com/>

その他



■ オープンソースライセンス情報

OZ software, third party software notices and / or additional terms and conditions are in

- <https://github.com/JamesNK/Newtonsoft.Json/blob/master/LICENSE.md>
- <https://logging.apache.org/log4net/license.html>
- <https://github.com/xceedsoftware/wpftoolkit/blob/master/license.md>
- <https://github.com/antlr/antlr4/blob/master/LICENSE.txt>
- <https://github.com/mbdavid/LiteDB/blob/master/LICENSE>



FORCS Co.,LTD.